



【学校教育目標】「人間性豊かな心を持ち 実践力のある生徒の育成」  
—思いやり・やる気・たくましさ—

# 若松中だより

千葉市立若松中学校  
校報  
第 5 号  
令和 元年 5月24日

## 大成功！ 「剛・華」な体育祭！

校長 古市 直彦

5月18日（土） 好天にも恵まれ、令和最初の体育祭、そして本校創立41年目の新しいスタートをきる年の体育祭を大成功のうちに終わることができました。当日は、多くの保護者・地域の皆様においていただき誠にありがとうございました。また、生徒の精一杯競技に取り組む姿に、温かな声援を送っていただき、生徒の励みにもなったと思います。更に、PTAの役員の皆様には、警備や自転車整備、広報用の記録写真撮影等、様々な場面でお手伝いをしていただきました。重ねてお礼を申し上げます。



準備段階から当日まで、全校の中心となって活動した実行委員長さんに感想を聞いてみました。

僕は、今回体育祭実行委員をさせてもらって、本当に貴重な体験ができたと思います。

みんなが笑顔で終われるように、いろいろ計画を練って、反省会を重ね、本番をどれだけみんなが楽しめて、良いものができるかを考えました。

そして、本番の一回勝負で全てスムーズに進み、自分たちの最後の体育祭にとってもふさわしいものになったと思います。

ですが、そのような体育祭になったのは、クラスの実行委員を始めとした各学年の実行委員や、体育祭成功のために実行委員に協力してくれた全校生徒一人一人のおかげだと思います。

僕は実行委員長という立場で行った今回の体育祭、全校を引っ張る大変さや、恥ずかしがらずに堂々としゃべる難しさなど、いろんな経験ができました。

今回学んだことは、これからの自分に生きてくることがたくさんあると思うので、この経験を活かしてこれからの生活を送っていこうと思います。（実行委員長 1組 \_\_\_\_\_）



